

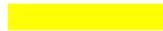
『河川の治水安全度現況図』

●『河川の治水安全度現況図』とは

国・県が管理する河川について、どの程度の洪水に対し、氾濫せず安全に流すことができる能力を持っているかを表したものです。

●図の見方

図の河川の着色は、次に示す内容を表しています。

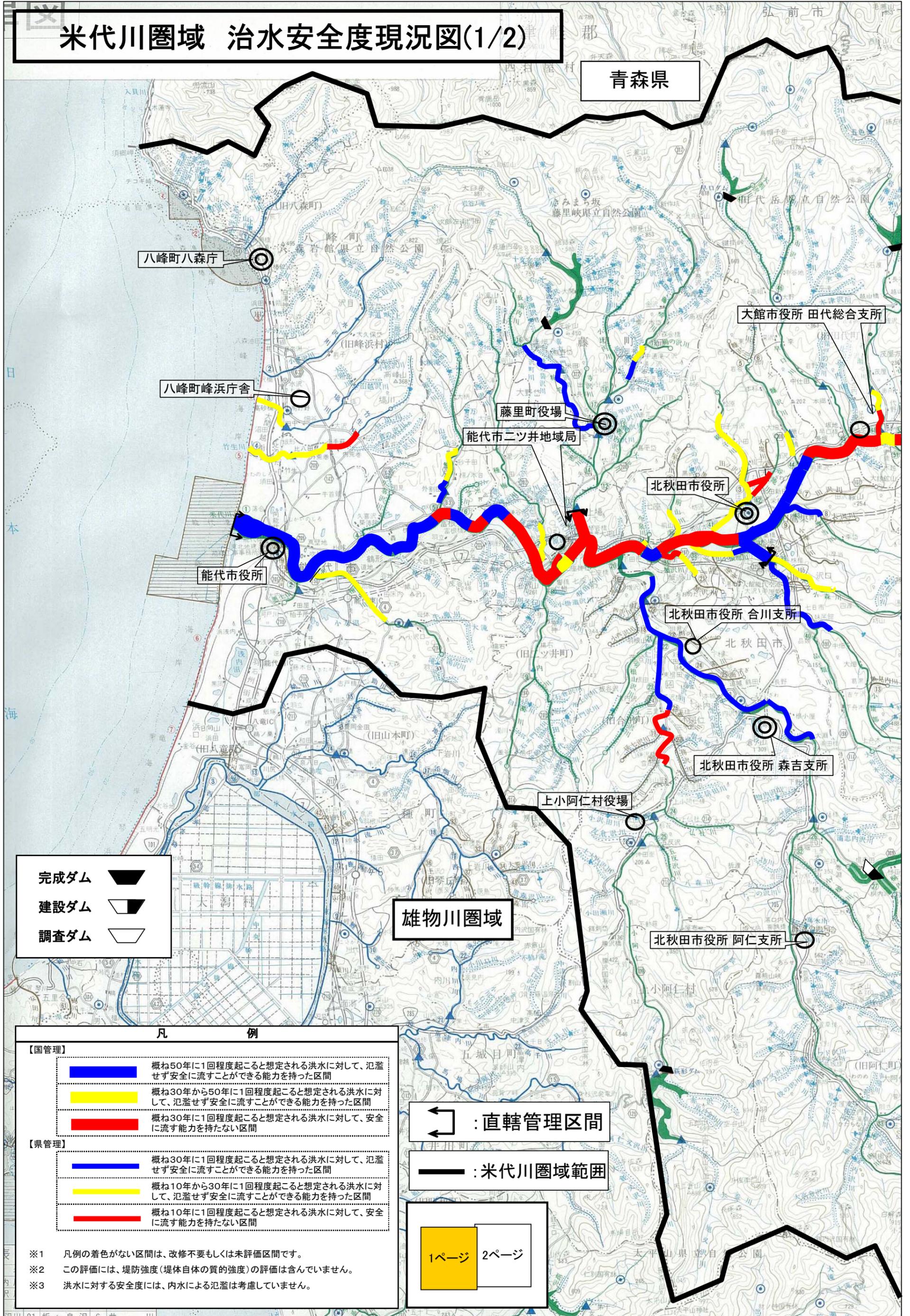
国が管理している河川		概ね50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
		概ね30年から50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
		概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流す能力を持たない区間

県が管理している河川		概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
		概ね10年から30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
		概ね10年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流す能力を持たない区間

- ※1 上記の着色無しの区間は、改修不要若しくは未評価区間です。
- ※2 この評価には、堤防強度(堤防自体の質的強度)の評価は含んでいません。
- ※3 洪水に対する安全度には、内水による氾濫は考慮していません

米代川圏域 治水安全度現況図(1/2)

青森県



八峰町八森庁舎

八峰町峰浜庁舎

能代市役所

藤里町役場

能代市二ツ井地域局

北秋田市役所

北秋田市役所 合川支所

北秋田市役所 森吉支所

上小阿仁村役場

北秋田市役所 阿仁支所

- 完成ダム
- 建設ダム
- 調査ダム

雄物川圏域

凡 例	
【国管理】	
	概ね50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
	概ね30年から50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
	概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、安全に流す能力を持たない区間
【県管理】	
	概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
	概ね10年から30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
	概ね10年に1回程度起こると想定される洪水に対して、安全に流す能力を持たない区間

: 直轄管理区間

: 米代川圏域範囲

1ページ

2ページ

※1 凡例の着色がない区間は、改修不要もしくは未評価区間です。
 ※2 この評価には、堤防強度(堤体自体の質的強度)の評価は含んでいません。
 ※3 洪水に対する安全度には、内水による氾濫は考慮していません。

米代川圏域 治水安全度現況図(2/2)

青森県

岩手県

大館市役所 田代総合支所

大館市役所

大館市役所 比内総合支所

小坂町役場

鹿角市役所

北秋田市役所 阿仁支所

完成ダム

建設ダム

調査ダム

— : 米代川圏域範囲

↔ : 直轄管理区間

凡 例

【国管理】

- 概ね50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね30年から50年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、安全に流す能力を持たない区間

【県管理】

- 概ね30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね10年から30年に1回程度起こると想定される洪水に対して、氾濫せず安全に流すことができる能力を持った区間
- 概ね10年に1回程度起こると想定される洪水に対して、安全に流す能力を持たない区間

※1 凡例の着色がない区間は、改修不要もしくは未評価区間です。
 ※2 この評価には、堤防強度(堤体自体の質的強度)の評価は含んでいません。
 ※3 洪水に対する安全度には、内水による氾濫は考慮していません。

1ページ

2ページ

雄物川圏域